

## 令和6年度（春）宮崎大学公開講座

### 「源氏物語

### ～早蕨（さわらび）巻を読む～

集中講義予定

会場：まちなかキャンパス

「源氏物語 ～早蕨巻を読む～」とは、

私が担当する宮崎大学の公開講座も、今年度で遂に30年目を迎えました。これもひとえに皆様のお支えあってのことと心から感謝申し上げます。今後も引き続きよろしくお願いいたします。

今回お話しする早蕨巻は、長い巻ばかりの宇治十帖で、夢浮橋巻に次いで短い巻ですから、一度で読了できます。

この巻はまず、八宮の最期を看取った阿闍梨が、新春早々蕨を、傷心しているであろう中君に贈ってくるところから始まります。それが巻名の由来で、「早」は「その年初めの」の意味で、他には例えば「早苗」という例があり、農業の盛んな宮崎では、多分まだ親しみのある言葉だと思います。

前巻・総角で、薫と大君の、言わば意地の張り合いのとぼちちりを受けたような形で結婚した中君でしたが、巷の噂に反して、夫・匂宮は誠実で、とうとう中君を京に引き取る決心をします。この巻はそれまでの準備と、匂宮の邸・二条院に中君が到着するまでの話で、ハッピーエンドのようにも思われるのですが、「違和感」が以前から指摘されています。

それはまず、第3回の講座で取り上げる「身投げ」の歌で、源氏物語に少し明るい方ならご存知のように、この物語で「身投げ」するのは、中君の妹・浮舟です。なら何故ここにそのようなものがあるのか？誰しも疑問を抱くところではないでしょうか。そして、最終・第4回でお話ししますように、匂宮も中君と薫の仲を疑いだし、今後の展開に翳りを落とします。

実はこれらは一応解説されており、もちろん講座でお話するのですが、一言で言えば、この物語の出来方に関わるのです。答えを聞く前に、皆さんもご自分で考えられると、一層物語が楽しくなるでしょう。

講師：宮崎大学名誉教授  
博士（文学） 山田 利博



	期 日	内 容
第1回	令和6年6月8日（土） （10:30-12:00）	阿闍梨、初春に蕨を贈る
第2回	令和6年6月8日（土） （13:00-14:30）	匂宮、中君を引き取る決意
第3回	令和6年6月9日（日） （10:30-12:00）	中君、上京
第4回	令和6年6月9日（日） （13:00-14:30）	匂宮、中君と薫の仲を疑う

#### ◆受講方法

1. 4月16日(火)から募集を開始します。お電話、FAX、E-mailにてお申込ください。

宮崎大学学び・学生支援機構

受付時間：9：00～16：00（土日・祝日は除く）

電話：0985-58-7188 FAX：0985-58-7793

E-mail：m-chiiki@of.miyazaki-u.ac.jp

※申込時の情報は、公開講座に関する業務のみに利用され、その他の目的には利用されません。



2. 受講申込（仮予約）がお済みの方は、銀行窓口で受講料を納入してください。

◆受講料：3,000円（全4回分・消費税込）

◆入金期日：申込日より1週間

◆振込先：宮崎銀行 清武支店 普通預金

口座番号：57863

受取人：国立大学法人宮崎大学（ダイ）ミヤザキダイガク

電話番号：0985-58-7122

注）銀行窓口で受講料を納めた際は、振込金受取書を必ず受け取ってください。

領収書になりますので、大切に保管してください。

申込後、大学にて振込確認を行い、受講者名簿に登録させていただきます。これで、受講決定となります。

※受講料について

- ① 受講料は銀行振込となります。当日の現金払いはお受けできません。
- ② 銀行振込の際には、振込手数料が必要となります。受講者の負担となりますのでご了承ください。
- ③ 受講料は返還できませんのでご注意ください。